

伊達・黄金岳 (772m)

1015,11,22 (日) C L渡邊 A班L藤木 安田 相馬 酒井 津川 川村 太田
B班L小山内 長沼 近藤 藤木た 佐藤 笹山

—初冬の一日、郷里の裏山を大いに楽しむ—

7:00 望洋台霊園駐車場

7:30 チマイベツ林道入口出発

綺麗に刈り込まれた送電線作業道、霜柱を踏みしめ
風力発電風車を左に、冬枯れの中を進む。

風車は真っ白でふくよかさを感じさせる支柱と、微かに
S字形にウエーブする羽根、無駄をそぎ落とした美。



9:30 見事に刈り込まれたS字道を1つ越え2つ越え。時折り覗く陽光に幸せを感じ。

10:30 頂上、万歳!! 膝下ほどの笹、登山道反対側の斜面はオーバーハング状態。稀府岳
へと登山道が続き、太陽に向かえば、わが故郷室蘭登別の街並み、工場、白鳥大橋。遠く
駒ヶ岳が光る海の上に霞んで座る。

10:45 風強く、雪ちらちら、早々に下山。

11:15 寒さと風を避け、鉄塔下で昼食。おにぎりを持つ手が凍え、隣の湯気上がるカップ
麺が羨ましい!

13:20 下山完了。

黄金岳への道々では中腹まで大型作業車が通行可能な道
路が走り、広く整地もされ発電用風車敷設事業が着々
と進んでいる。今は土がむき出しになっているが数年
後には、中低木と笹竹が茂る明るく優しい斜面に、海
からの風を受けて、白い風車がゆったりと回る風景が
作り出されるのだろう。



中腹から噴火湾を望む

近くに在りながら、気になりながら遠かった山、黄金岳。良かった!良かった!と満足の
声が飛び交ったひと時でした。有難うございました。 記録 笹山

